

## 第1回北海道大学日本語ディベートクラブ杯 大会要綱

北海道大学日本語ディベートクラブ

会長 川下大響

### 第1 大会概要

#### 1 大会目的

本大会は日本語競技ディベートの普及を促進し、もって健全な議論社会の発展に貢献することを目的とします。

#### 2 日程・場所

##### (1) 場所

北海道大学高等教育推進機構（札幌市北区北17条西8丁目）

##### (2) 日程

2019年9月8日（日曜日）

9時15分開会式ー16時30分閉会式

#### 3 運営

##### (1) 主催

北海道大学日本語ディベートクラブ

##### (2) 特別協力

全国教室ディベート連盟北海道支部

##### (3) 協力

北海道大学文学研究院 竹澤正哲准教授

##### (4) 後援

金沢ディベートサークル（金沢大学）

九州大学ディベートクラブ

京都大学ディベートサークル KUDES

慶應義塾大学辯論部日吉會

経大弁論部（高崎経済大学）

第一高等学校・東京大学弁論部

中央ディベート同好会（中央大学）

長崎大学マルチメディア研究会

札幌市教育委員会

##### (5) 協賛

募集中

## 第2 大会内容

### 1 論題

「日本はタクシーに関する規制を大幅に緩和すべきである。是か非か」

\*ここでいうタクシーとはタクシー、ハイヤーを指す。

\*タクシー事業者に対する参入、需給調整、事業の休廃止、運賃に関する規制を撤廃する。

\*タクシー事業者以外が自家用車等による有償旅客運送を行うことを認め、運転するものは普通第二種免許を受けずともよいものとする。

### 2 フォーマット

全国中学・高校ディベート選手権中学フォーマットに準拠

肯定側立論	4分
(準備時間)	1分
否定側質疑	2分
(準備時間)	1分
否定側立論	4分
(準備時間)	1分
肯定側質疑	2分
(準備時間)	1分
否定側第一反駁	3分
(準備時間)	2分
肯定側第一反駁	3分
(準備時間)	2分
否定側第二反駁	3分
(準備時間)	2分
肯定側第二反駁	3分

### 3 参加資格

なし。チームは2名以上6名以下。そのため1人での参加は原則認めません。

### 4 参加費

高校生以下：一人300円

それ以外：一人500円

見学は無料といたします。

## 5 タイムテーブル

開会式	9:15
第1試合	9:30-10:30
第2試合	10:45-11:45
第3試合	12:00-13:00
予選結果発表・昼休憩	13:00-14:00
第4試合	14:00-15:00
第5試合	15:15-16:15
表彰式・閉会式	16:30

## 6 その他

### (1) ルールの変更点

単審体が多くなることが予想されるため、2試合・3試合程度では差がつきにくいと予想されます。そのため、コミュニケーション点をディベート甲子園ルールでは通常5点満点のところ、9点満点へ細分化いたします。

### (2) 最大参加チーム数

先着12チームを予定しております。ただし、そのうち6枠は中学生・高校生チームを優先させていただきます。

申し込み状況によって変更することがあります。

## 第3 参加申し込みについて

### 1 申し込み方法

本文に、①チーム名、②選手氏名一覧、③電話連絡先、の3点を明記のうえ、メールにてお申込みください。なお、到着順はこちらのメール受信日時を基準とさせていただきます。

### 2 連絡先・申し込み先

北海道大学日本語ディベートクラブ [hokudaiJdebate@gmail.com](mailto:hokudaiJdebate@gmail.com)

### 3 申込期間

2019年7月15日（月曜日）～2019年8月17日（土曜日）

### 4 参加費のお支払い

参加費は当日、会場にてお支払いいただきます。お支払いいただけない場合、お申し込みされていても試合に参加できないことがありますのでご了承ください。

以上